



令和6年1月17日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

あいちモビリティイノベーションプロジェクト

「空と道がつながる愛知モデル2030」

ドローンに関するF/S調査として（愛知県事業）

「河川上空の航路でのドローン多目的利用の検証」を行います！

愛知県は、社会課題の解決と地域の活性化を図る官民連携プロジェクトの創出を目指す「革新事業創造戦略」の枠組みによる第1号プロジェクトとして「あいちモビリティイノベーションプロジェクト『空と道がつながる愛知モデル2030』」を推進しています。

本プロジェクトの目的の一つである、ドローンや空飛ぶクルマ等の「空」モビリティの社会実装の早期化を目指し、県内3か所でドローンに関するF/S（事業化）調査を行います。（2023年10月16日愛知県発表済み）

今回の調査は、豊川市及び新城市を事務局としたドローン・エアモビリティに関する官民協議会である東三河ドローン・リバー構想推進協議会等が協力し、下記のとおり実施します。

記

1 実証日時

2024年1月31日（水） 午前10時30分から午前11時頃まで

（予備日：2024年2月1日（木） 午前10時30分から午前11時頃まで）

※悪天候等の場合は予備日に順延します。

※安全確保のため、一般の方の見学はご遠慮いただきます。

2 実証内容

<p>実証テーマ</p> <p>概要</p>	<p>河川上空の航路でのドローンの多目的利用の検証</p> <p><実施内容> 河川上空におけるドローンを活用した物流の実現を目指し、愛知県豊川市～新城市の豊川上空をドローンの飛行航路として設定し、ドローンによる小売店から米（計 10kg）の買い物支援輸送を実施します。また、河川付近の対象物をどの程度まで確認できるのか、飛行中に得られた上空からの映像を利用し、河川周辺の点検・巡視等の他用途への活用の可能性について検証を行います。</p> <p><特徴> ドローンの安全かつ高速運用を可能とする専用航路の作成と検証を行うとともに、輸送と点検・巡視を組み合わせたドローンの運用効率化を検証します。</p> <p><検証イメージ></p>
<p>飛行場所</p>	<p>【実施エリア】 愛知県豊川市東上町～新城市野田</p>



【使用予定のドローン】

製品名：PD6B-Type3（プロドローン製）
機体サイズ：2,169mm×2,387mm
重量：約 20kg（バッテリー搭載時）
最大飛行時間：最大約 28 分
最大風圧抵抗：12m/s
※本機をベースとした機体が、レベル4 飛行に必要な「第一種型式認証」を国土交通省航空局に申請中



PD6B-Type3

3 事業実施体制

企業または団体名	役割
名古屋鉄道株式会社	プロジェクト統括、実証実験の企画運営、関係者調整、広報 等
株式会社プロドローン	ドローンの機体提供、運航、航路作成、運航に関わる申請および調整 等
株式会社トラジェクトリー	SDSP（空間情報管理）及び航路評価
ひまわり農業協同組合	運搬物資の提供 等
豊橋河川事務所	実証協力
東三河ドローン・リバー構想推進協議会（豊川市・新城市）	実証協力
※	

※ 豊川市及び新城市を事務局としたドローン・エアモビリティに関する官民協議会

4 取材について

当日の取材を希望される報道機関の方は、駐車場確保及び駐車場所を御案内する必要があるため、2024 年 1 月 26 日（金）午後 4 時まで、以下の取材申込ページ（名古屋鉄道株式会社）へアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。（右記の二次元コードからもアクセスできます。）

URL: <https://forms.gle/hmBWaHXdkBYgngQ76>



<当日スケジュール（予定）>

午前 10 時 受付開始
午前 10 時 30 分 検証内容・実施内容の説明
午前 10 時 45 分 検証開始
午前 11 時 検証終了



5 問い合わせ先

(1) 検証内容について

名古屋鉄道株式会社 広報部

電話：052-588-0813

(2) その他

愛知県経済産業局革新事業創造部

イノベーション企画課 推進第二グループ

電話：052-954-7424

メール：innovation@pref.aichi.lg.jp



【参考】

あいちモビリティイノベーションプロジェクト「空と道がつながる愛知モデル 2030」の概要

- 愛知県は、社会課題の解決と地域の活性化を図る官民連携プロジェクトの創出を目指す。「革新事業創造戦略」（2022年12月策定）を推進。
- 同戦略の枠組みによる第1号の革新プロジェクトとして、「空と道がつながる愛知モデル 2030」（提案者：株式会社プロドローン）を優れた提案に採択し、2023年5月に「あいちモビリティイノベーションプロジェクト」を立ち上げ。
- 本プロジェクトは、ドローンや空飛ぶクルマ等の「空」モビリティの社会実装の早期化や、自動運転車両との同時制御の運行など、人やモノの移動に境界がなくなる愛知発の新しいモビリティ社会の構築を目指すもの。
- そして、本プロジェクトを推進するため、提案者である株式会社プロドローンを始めとする関係者と連携協定を締結するとともに、推進体制となるプロジェクトチームを設置、取組を推進。



【写真提供】株式会社プロドローン



【写真提供】株式会社SkyDrive



【写真提供】株式会社テラ・ラボ



物流クライシスの克服

- ◆ 50kgの荷物を50km先まで運べる最先端の物流ドローン(空飛ぶ軽トラ)を始め、革新的なモビリティシステムの構築。



移動手段の持続可能性を確保

- ◆ ドローンや空飛ぶクルマ等の「空」モビリティや自動運転技術を活用した「陸」モビリティが同時に制御し、安全かつシームレスにつながる新交通システムを構築。



災害時にドローンが人々を助ける仕組みの構築

- ◆ 「愛知県基幹的広域防災拠点」と連携し、平時に運用されるドローンを、デュアルユースで災害時に活用できる仕組みを構築。

参画企業

- ・株式会社プロドローン(提案者)
- ・株式会社ジェイテクト
- ・名古屋鉄道株式会社
- ・株式会社SkyDrive
- ・株式会社テラ・ラボ
- ・VFR株式会社

【お問合せ先】

東三河ドローン・リバー構想推進協議会 事務局

豊川市役所 産業環境部 商工観光課 担当：柴田、橋本、竹下

TEL:0533-95-0263 FAX:0533-89-2125 Eメール: shoko@city.toyokawa.lg.jp

